

**市民の企画提案による協働のまちづくり事業
令和6年度実施事業 評価結果及び意見要旨**

提案事業名：子どもまんなか!子どもの居場所づくり研修プログラム開発				
提案団体名：旭川おとな食堂				
担当部署名：子育て支援部子育て支援課				
配点等	配点	評価平均点	◎ 評価に関する補足 又は 実施事業に対する意見・感想・アドバイス等	
評価項目				
事業の成果	①事業目的が達成され、市民(受益者・参加者等)の満足を得ることができたと認められるか。	5	4.67 点	<ul style="list-style-type: none"> ・初級編の総まとめとして作成した冊子の今後の活用方法が明らかでない。また、中級編の冊子の目的やその対象者も明らかでない。 ・机上学習に留まらず、現場での課題解決や活動の質向上に繋がるよう、ぜひステップアップを図っていただきたい。 ・素晴らしい活動であり、熱意に感動した。ぜひ今後も継続していただきたい。 ・この活動をより広い範囲に拡大していただきたい。 ・プロジェクトの全てが終了した際には、どのような状態になるのか楽しみだ。 ・研修プログラム冊子がより効果的に周知されるよう、何らかの工夫を検討いただきたい。 ・初級・中級といった区分にとらわれず、参加者のレベルに応じた柔軟なプログラム構成を検討していただきたい。
	②事業内容、実施方法は妥当で、計画に基づき実施されたと認められたか。	5	4.50 点	
	③事業の収支は適切であり、費用に見合った効果があったと認められるか。	5	4.17 点	
	④協働事業として又は団体の自主的な活動による今後の発展や、他の取組への波及効果が期待できるか。	5	4.33 点	
協働の効果	⑤団体と市の役割分担が妥当で、それぞれが役割を果たせたと認められるか。	5	4.33 点	
	⑥協働により、単独で実施するよりも事業効果が高まったと認められるか。	5	4.33 点	
合計	30	26.33 点		

**市民の企画提案による協働のまちづくり事業
令和6年度実施事業 評価結果及び意見要旨**

提案事業名：アクションforアース旭川プロジェクト				
提案団体名：旭川環境市民部				
担当部署名：環境部環境総務課				
評価項目		配点等 配点	評価 平均点	◎ 評価に関する補足 又は 実施事業に対する意見・感想・アドバイス等
事業の成果	①事業目的が達成され、市民(受益者・参加者等)の満足を得ることができたと認められるか。	5	4.00 点	<ul style="list-style-type: none"> アンケートの回答者数を増やすための工夫が必要ではないか。 アンケート結果では、「知人・友人」が高い割合を占めている。広報の仕方に課題があったのではないか。
	②事業内容、実施方法は妥当で、計画に基づき実施されたと認められたか。	5	3.33 点	<ul style="list-style-type: none"> アンケートで寄せられた否定的な意見の内容を分析することで、今後の改善に繋がるのではないか。 自然環境の重要性がますます高まっていることから、この取り組みを継続していただきたい。
	③事業の収支は適切であり、費用に見合った効果があったと認められるか。	5	3.67 点	<ul style="list-style-type: none"> 関心のない方々にも興味を持っていただくためには、誰もが気軽に覗けるオンライン配信を検討することも有効な手段かもしれない。 環境問題という大きなテーマだが、ぜひとも継続して実施していただきたい。
	④協働事業として又は団体の自主的な活動による今後の発展や、他の取組への波及効果が期待できるか。	5	3.83 点	<ul style="list-style-type: none"> ごみ拾いはイベント化して実施した方が良いのではないか。 今後、イベントの規模を縮小することだが、より多くの方々に周知するための活動を引き続き行っていただきたい。
協働の効果	⑤団体と市の役割分担が妥当で、それぞれが役割を果たせたと認められるか。	5	4.50 点	<ul style="list-style-type: none"> 単独のイベントとしての開催にとどまらず、他のイベントへのブース出展を積極的に検討することで、より多くの人々への認知度向上を図ることができるのではないか。
	⑥協働により、単独で実施するよりも事業効果が高まったと認められるか。	5	4.17 点	
合計		30	23.50 点	

**市民の企画提案による協働のまちづくり事業
令和6年度実施事業 評価結果及び意見要旨**

提案事業名：夏から始めるクロスカントリースキー「旭川ローラースキーフェスティバル」開催事業				
提案団体名：特定非営利活動法人かむいクロカン情報局				
担当部署名：観光スポーツ部スポーツ推進課				
評価項目		配点等 配点	評価 平均点	◎ 評価に関する補足 又は 実施事業に対する意見・感想・アドバイス等
事業の成果	①事業目的が達成され、市民(受益者・参加者等)の満足を得ることができたと認められるか。	5	3.67 点	・クロスカントリーの魅力を実効的に伝え、イベント運営の課題を解決するために、地域おこし協力隊などの活用を含めた柔軟な発想と具体的な行動が必要ではないか。
	②事業内容、実施方法は妥当で、計画に基づき実施されたと認められたか。	5	3.00 点	・旭川にとって冬季スポーツは非常に重要であり、冬季スポーツであるクロスカントリーをローラースキーとして夏にも疑似体験できる工夫が評価できる。
	③事業の収支は適切であり、費用に見合った効果があったと認められるか。	5	3.50 点	・クロスカントリースキーとローラースキーを無理に繋げることなく、まずはそれぞれの競技でしっかりと成果を出し、その結果を分析してみることで新たな発見に繋がる可能性もあるのではないかと。 ・課題は多岐にわたると考えるが、継続して取り組んでいくことが重要である。
	④協働事業として又は団体の自主的な活動による今後の発展や、他の取組への波及効果が期待できるか。	5	3.83 点	・ローラースキー体験者がクロスカントリースキーに繋がらない要因について、具体的にどのような壁が存在するのかを明確にしていく必要がある。
協働の効果	⑤団体と市の役割分担が妥当で、それぞれが役割を果たせたと認められるか。	5	2.67 点	・旭川の雪や寒さといった地域資源は、インバウンドや本州からの観光客にとって魅力的な体験を提供する可能性があり、クロスカントリースキーなどの北海道らしいアクティビティを観光に組み込むことで、インストラクターを養成し観光客への指導を行うことができるため、その視点から徐々に展開していくのが良いのではないかと。
	⑥協働により、単独で実施するよりも事業効果が高まったと認められるか。	5	3.33 点	・このような活動は、1年で成果が出るものではなく、高すぎない目標を設定して継続した取り組みが必要ではないかと。
合計		30	20.00 点	